**（計画様式１－１）**

【計画様式１－１全体計画書】は、本研究開発の基本計画です。誤読を誘わない、わかりやすい表現での記入を心がけてください。

・申請書を参考に、本計画書を作成して下さい。適宜コピーペーストして構いません。

・採択通知に採択の条件やコメントがある場合、それを反映して下さい。

・申請書にもとづいた記載であっても、JSTから変更の検討を依頼させていただく場合があることをご了承ください。

黒字は書式および新たに記載すべき箇所を、青字・赤字（枠囲みや吹出し）は注釈や凡例を示しています。

提出の際には、注釈・凡例は削除して下さい。（計画様式２，３も同様です。）

**＜ＳＴ0000000X＞**

課題番号（プロジェクト番号）を記載して下さい。

**全体計画書**

研究開発課題名（プロジェクト名）を記載して下さい。

**「　○○○○○○○・・・」**

**大学発新産業創出プログラム　　プロジェクト支援型**

**２０○○年度採択プロジェクト**

**研究開発実施期間：　２０○○年○月○日　～　２０○○年○月○日**

第１．０版

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者所属機関 | 研究代表者 | 所属 |  |
| 役職 |  | 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 大学等（知的財産部門・産学連携部門） | 所属 |  |
| 役職 |  | 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 事業プロモーター | 所属 |  |
| 役職 |  | 氏名 |  |

**改訂履歴**

実施中、計画変更が生じ、本計画書を改訂する際に使用する表です。

版番号は、①変更届での計画変更は「０．１加算」、②変更申請書での計画変更は「整数を増やし小数点以下０」としてください。

参加者に変更がある場合は、【Ⅵ．１．参加者リスト】を更新し、同表の【参加変更履歴】欄にも記入してください。

　　経理様式4-②の変更届での変更は【Ⅵ.１参加者リスト】のみを更新してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 版番号 | 作成日 | 変更内容 |
| 凡例　（消さないで下さい） | 第１．０版 | ２０○年○月○日 | － |
| 第1．１版 | ２０○年○月○日 | Ⅵ．１　参加者リストの変更○山○夫が退任、△山△子を追加。詳細は２０○年○月○日付計画変更届を参照。 |
| 第２．０版 | ２０○年○月○日 | 委託研究開発実施期間の延長　変更前：　２０○○年○月○日～２０○○年○月○日　変更後：　２０○○年○月○日～２０○○年○月○関連記載箇所（表紙、Ⅳ．委託研究開発内容、Ⅶ．特記事項）の変更詳細は２０○○年○月○日付計画変更申請書を参照。 |
| 第１．０版 | ２０○○年○月○日 | － |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

Ⅰ．研究開発課題名　「○○○○○○○・・・」

研究開発課題名（プロジェクト名）を記載して下さい。

Ⅱ．委託研究開発の最終目標

○○○○○○○・・・

・現時点の想定において、本研究開発を経て最終的にどのような事業化を目指すのか（どのような特徴のある商品・サービスを目指すのか）、について記載してください。

・本技術はどのような用途、利用分野、市場にインパクトを与えると想定されるか、について言及してください。

・また、商品・サービスの位置づけ（ターゲットとする顧客はどんな層で、商品・サービスがどのように顧客の需要を満たすのか）を記載して下さい。

・なぜ起業によって事業化を目指す必要があるのか、起業の動機について記載してください。

（本委託研究開発の目標は、【Ⅲ．２．】に記載していただきます。

Ⅲ．技術の内容と目標

１．シーズの内容とこれまでの研究成果

○○○○○○○・・・

シーズの内容について記載してください。背景、現状の問題点、競合技術に対する独創性・新規性、これまで得られた研究成果を、図表やデータを用いて具体的に記載してください。

事業化に必要となりうる特許を記載してください。

　事業化に必要となりうる特許

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 発明の名称 | 出願番号・特許番号 | 発明者（全員記載のこと） | 出願人（全員記載のこと） |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |

２．事業構想の概要

　（１）設立するベンチャーの事業の目的

現時点で想定する事業の目的や社会的意義などを記載してください。

　（２）商品・サービスの内容

これまでの研究開発成果を生かしてどのような特徴のある商品・サービスを目指すのかを記載してください。

　（３）商品・サービスの位置づけ

ターゲットとする顧客、及び「（２）」の商品・サービスがどのように顧客の需要を満たすのかを記載してください。

　（４）ビジネスモデルの概要

設立するベンチャーが“儲かる仕組み”を簡潔に記載してください。

　（５）起業予定時期　２０○○年○月

現時点で想定する起業予定時期を記載してください。

３．委託研究開発及び事業化の目標と実施構想

（１）本研究開発の到達点（プロジェクト研究開発実施期間終了後の技術目標）

○○○○○○○・・・

現時点で想定している、プロジェクト研究開発実施期間終了時における成果を具体的（性能、機能、精度等など定量的な数値も含め）に記載してください。

この成果が上述の「２．事業構想の概要」の一部としてどのような位置づけにあるのかを記載してください。

また、それを達成するための技術目標を複数設定し、それら技術目標の根拠、解決すべき問題点、解決策を下記に記載してください。

①目標： ○○○○○○○・・・

【（１）本研究開発の到達点】を達成するために必要な、具体的な目標を定めてください。

目標の根拠：　○○○○○○○・・・

目標が合理的であることを示す根拠を記載して下さい。

問題点：　○○○○○○○・・・

これが解決できない場合、目標達成を左右するようなポイントに絞り、問題点を抽出してください。

解決策：　○○○○○○○・・・

【問題点】の解決策を記載してください。この解決策によって目標が達成されることがわかるよう、現状と目標を対比しながら明確に記載してください。また、可能な限り、解決策となりうる根拠（予備実験結果・データ等）を示してください。

②目標： ○○○○○○○・・・

目標の根拠：　○○○○○○○・・・

問題点：　○○○○○○○・・・

解決策：　○○○○○○○・・・

③

・・・

（２）製品目標（創業ベンチャーでの製品に関する機能目標または製品スペック）

①目標： ○○○○○○○・・・

目標の根拠：　○○○○○○○・・・

問題点：　○○○○○○○・・・

解決策：　○○○○○○○・・・

②目標： ○○○○○○○・・・

目標の根拠：　○○○○○○○・・・

問題点：　○○○○○○○・・・

解決策：　○○○○○○○・・・

③・・・

Ⅳ．委託研究開発内容（委託研究開発、事業化支援、及び事業プロモーターの活動の内容）

１．大学等で実施する委託研究開発項目およびその内容（実施機関名：　○○大学）

対応する目標の項番を記載してください。（例： Ⅲ３．（2）-①関連）

（1）委託研究開発項目：　○○○○○○･･･（Ⅲ３．（　）－○ 関連）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

・具体的な委託研究開発内容を記載してください。試作品の作製が委託研究開発内容に含まれる場合は、①目的、②用途、について記載して下さい。また、本項目実施に必要な物品を購入する計画の場合、主要な物品については①導入予定時期（年月）、②用途について記載してください。本項は、下記の例のように年度毎に記載して下さい。

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

（２）委託研究開発項目：　○○○○○○･･･（Ⅲ３．（ ）－○関連）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

本項は委託研究開発機関ごとにページを分けて作成してください。

大学等が複数機関ある場合には、

１．大学等で実施する委託研究開発項目およびその内容

１－１．大学等で実施する委託研究開発項目およびその内容（実施機関名：　A大学）

　　　（１）・・・

１－２．大学等で実施する委託研究開発項目およびその内容（実施機関名：　B研究機構）

　　　（１）・・・

と付番し、各機関でページを分けてご記入ください。

２．事業化支援として実施する支援項目およびその内容（実施機関名：○○大学）

対応する目標の項番を記載してください。（例： Ⅲ３．（2）-①関連）

なければ「関連項目なし」と記載して下さい。

（1）支援項目：　○○○･･･に関する市場性調査（Ⅲ３．（　）－○関連）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

具体的な実施内容を記載してください。本項は、下記の例のように年度毎に記載して下さい。

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

（２）支援項目：　○○○･･･に関する競争力評価（Ⅲ３．（　）－○関連　）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

（３）支援項目：　プレマーケティング（Ⅲ３．（　）－○関連）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

本項は委託研究開発機関ごとにページを分けて作成してください。

大学等が複数機関ある場合には、

２．大学等で実施する事業化支援項目およびその内容

２－１．大学等で実施する委託研究開発項目およびその内容（実施機関名：　A大学）

　　　（１）・・・

２－２．大学等で実施する委託研究開発項目およびその内容（実施機関名：　B研究機構）

　　　（１）・・・

と付番し、各機関でページを分けてご記入ください。

３．事業プロモーターが実施する業務項目およびその内容（実施者：○○○○）

対応する目標の項番を記載してください。（例： Ⅲ３．（2）-①関連）なければ「関連項目なし」と記載して下さい。

（1）業務項目：　委託研究開発のマイルストン管理（Ⅲ３．（　）－○関連）

具体的な実施内容を記載してください。本項は、下記のように年度毎に記載して下さい。

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

（２）業務項目：　ＣＥＯ候補の探索、経営体制の検討（Ⅲ３．（　）－○関連）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

（３）業務項目：　事業戦略の構築（Ⅲ３．（　）－○関連）

　　研究開発実施期間：２０○○年○月～２０○○年○月

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

【２０○○年度】　○○○○○○･･･

Ⅴ．実施を予定する場所

実施予定場所を記載して下さい。１大学内でも２つのキャンパスで実施する場合などは、両方のキャンパスを個別に実施場所として記載して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施場所： | ○○大学○○学部○○研究室 |
| 所在地： | ○○県○○市・・・ |

|  |  |
| --- | --- |
| 実施場所： | （株）○○○　○○事務所（事業プロモーターユニット） |
| 所在地： | ○○県○○市・・・ |

Ⅵ．本研究開発の体制

１．参加者リスト

「計画様式１－１別紙　全体計画書　参加者リスト」　を参照。

２．外部との協力体制

（１）外注先、および外注内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 外注元 | 外注先（予定） | 契約形態 | 外注の内容 |
| 入札や見積競争等により今後決定する場合は“未定”と記載してください。 |  | 一般競争入札、指名競争入札、随意契約（１社/数社見積）等。 | 外注の内容、発生理由、時期の見込み、外注先の選定理由、を記載して下さい。 |
|  |  |  |  |

謝金対象の技術指導、事業化支援等があれば記載してください。

（２）その他

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名・氏名 | 契約形態 | 契約期間 | 内容 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

 Ⅶ．特記事項

１．申請書提出以降の状況変化・委託研究開発計画の見直し

（１）評価結果に対応した見直し

○○○○○○○・・・

採択時のヒアリング審査に明記された条件等を転記し、その条件等に対する見解とそれに対する対応策をご記入ください。

例）

・採択通知結果に基づく委託研究開発計画の見直し

条件等概要：「ビジネスモデル策定については、外部専門家のアドバイスを受けてください。」

対応策：外部の○○氏と２０○○年度上期中にコンサルタント契約を結び、起業家と共にその意見を参考にして慎重に事業化計画を策定する。

（２）状況変化に基づく委託研究開発計画の自主的見直し

○○○○○○○・・・

状況変化等に基づく委託研究開発計画の自主的見直しがある場合は、具体的かつ定量的に記載して下さい。

２．その他

Ⅷ．委託研究開発費

「計画様式１－２ 全体計画書（予算）（プロジェクト支援型）」を参照。